

# GS

月刊

# グラフィックサービス

No.867

2024 2



第7回  
ジャグラコンテスト  
Illustrator  
マイスター  
城田 愛美 さん  
勝美印刷株式会社

■ 緊急報告

## 令和6年能登半島地震会員被災状況について

■ 巻頭言

### ジャグラ公式アプリをよろしくお願ひします

—ジャグラ広報委員長/福岡県支部長/アイメディア(株)(福岡) 本村 豪経



■ 巻頭企画 サスティナブル経営特集

### サスティナブル経営の取り組みについて

ニシキプリント × 広島銀行 対談

### 小規模で実現できるサスティナブル経営を追求

サスティナブル委員会

■ 特別企画

### ジャグラ公式アプリの配信を開始!

■ 新連載

### 知っててよかった! 知的財産あるある

■ NEWSとお知らせ

### 労務費の価格転嫁指針

一般社団法人

日本グラフィックサービス工業会



CONTENTS

■ 緊急報告

2 令和6年能登半島地震会員被災状況について

■ 巻頭言

1 ジャグラ公式アプリをよろしくお祈いします  
ジャグラ広報委員長/福岡県支部長/アイメディア(株)(福岡) 本村 豪経

■ 巻頭企画 サステナブル経営特集

3 サステナブル経営の取り組みについて  
ニシキプリント × 広島銀行 対談

6 小規模で実現できるサステナブル経営を追求  
サステナブル委員会

7 生活者目線から社会環境の変化をとらえる  
サステナブル統計

■ 特別企画

24 ジャグラ公式アプリの配信を開始!

■ 新連載

20 知っててよかった! 知的財産あるある

■ NEWSとお知らせ

- 12 ジャグラBBホットニュース
- 18 ジャグラ作品展募集
- 22 モリサワセミナー告知
- 23 DTPスクール名称変更
- 26 業界の動き  
東京地協 2025ジャグラ東京大会決起集会  
日印産連 2024新年交歓会  
ジャグラ宮城 生成 AIテーマでセミナー開催  
Next-Oita 年末セミナー・大分県支部合同懇親会  
環境省 グリーン購入法の印刷用紙の判断基準見直し  
RMGT RMGT-CSPIの会合に岡本会長ら出席

- 13 雑学コラム⑭ 29 事務局日誌と今後の予定

- 9 富士フイルムグラフィックソリューションズ(株)
- 10 ホリゾン・ジャパン(株)
- 11 リコージャパン(株)
- 14 (株)ショーワ
- 15 (株)モリサワ
- 16 (株)モトヤ
- 17 東京リスマチック(株)
- 表4 リョービMHI グラフィックテクノロジー(株)

月刊グラフィックサービス 発行趣意

月刊『グラフィックサービス』は、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会員、関係諸団体およびすべてのステークホルダーの皆様へ、自社の質的向上に役立ち、知恵と勇気を分かち合うことを目指し発行するものです。

本会の存在意義である人間交流スペースを構築し、社会の多様な要請にタイムリーに対応しつつ、共通の経営課題を持つ会員をネットワーク化し、その交流を積極的に支援するとともに小さいことでも有利となる経営施策も発信する情報ターミナルとなることを理想とします。

またその情報発信手段は誌面にとどまらず、環境に応じて多様な発信方法を検討、遂行することを責務とします。

【概要】

発行回数	月1回/年間12回	配布方法	・全会員へ直接郵送
購読料	ジャグラ会員は無償(会費に含む) ・希望企業、団体への有償配布		・ジャグラホームページからのダウンロード

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール [edit@jagra.or.jp](mailto:edit@jagra.or.jp) 電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001 (一社)日本グラフィックサービス工業会 宛

# ジャグラ公式アプリを よろしくお祈いします



ジャグラ広報委員長 / 福岡県支部長  
アイメディア(株)(福岡)

本村 豪経

はじめに、令和6年1月1日に発生した、能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のために尽力されている方々に深く敬意を表します。被災地の皆さまの安全と一日も早い復旧・復興をお祈りいたします。

皆さん、こんにちは。いつも月刊グラフィックサービスをご愛読いただきありがとうございます。私は、今期ジャグラ広報委員長を務めさせて頂いております、本村豪経(たけのり)と申します。また、同じく今期より福岡県支部長も務めさせて頂くことになりました。

広報委員長と支部長…私には荷が勝っているような気もするのですが、ジャグラの目標や方針の実現、情報やサービスの提供という点においては共通したことだと思いますので、ジャグラ広報委員会を得た情報も支部会員の皆さんと共有し、自分たちに出来ることを模索しながら、会員各社の発展につなげていけるよう、とにかく精一杯務めさせて頂きたいと思っています。

さて、今回は支部長ということで、巻頭言の話が私にまわってきたのですが、正直、広報委員長だし、私が巻頭言を書くことは無いと思っておりましたので、何をお伝えしようか非常に悩みました。考えたすえ、支部の皆さんにもお伝えしたいことですし、全国の皆さんにもお伝えしたい、現在広報委員会が開発している「ジャグラ公式アプリ」についてお話しさせていただきます。

月刊グラフィックサービス1月号の巻頭言で岡本会長から紹介され、この2月号でもリリースに向けて詳しく紹介されているこのアプリですが、開発のきっかけは、2022年10月にFAXとWebで行ったアンケート結果でした。ジャグラからの情報がどのようなルートで皆さんに伝わり、それらがどのように活用されているかという実態調査のために行ったのですが、このアンケートで、プッシュ媒体の機関誌・

FAXに関しては80%、メルマガに関しては66%と多くの方に読んで頂けているのに対し、皆さんにアクセスしてもらう必要がある「ホームページ」「ジャグラBB」については、「見るのが稀」「見たことがない」が半数以上を占め、「定期的に見る」は、10%以下と極めて低い結果でした。読まない(見ない)理由として、「わざわざアクセスするのが面倒、手間」という回答もありました。プル媒体にアクセスする手間、ここを少しでも解消できれば、もっと皆さんに視聴・閲覧して頂けるのではないかと、ジャグラが提供する情報やサービスをより有効的に活用して頂けるのではないかとこの思いで開発を進めてきました。

このアプリを使うことで、ホームページやジャグラBB、ジャグラ各委員会活動状況やイベント・セミナーのお知らせといった最新情報をプッシュ通知(メッセージやニュース、セール開始などを教えてくれるスマートフォンの機能)でお知らせ出来るようになり、月刊グラフィックサービスPDF版もご覧頂けます。このアプリからワンタップで動画の視聴も可能です。移動時間や隙間時間など手軽に視聴・閲覧いただければと思います。また、ジャグラBBには実務者向けのコンテンツも多数ありますので、従業員の方々にも活用して頂き、知識・技術の向上に役立てて貰えればと思います。

出来たばかりで、まだまだ発展途上のアプリですが、ご利用の皆さんからご要望やご意見を頂き反映させながら、より使い勝手の良いアプリに成長させていきたいと思っています。

ジャグラのホームページやジャグラBBには、皆さんに有益な情報やコンテンツが沢山あります。もっと活用して、会員各社の発展に役立てて欲しい。そんな想いから出来た「ジャグラ公式アプリ」をご利用のスマートフォンにインストールして頂き、是非ご利用ください。

正式リリースは、2月14日~16日に行われます、page2024です。

# 令和6年能登半島地震 会員被災状況について

2024年1月1日16時10分頃、石川県能登半島で最大震度7の地震が発生しました。(以下、令和6年能登半島地震)地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。1月22日時点で確認されている被災地域の会員企業様の被害状況等について、以下の通りご報告いたします。

【珠洲市】

**スガノ印刷**

珠洲市野々江町メの部9番地

自宅倒壊、会社被害大(建物にゆがみ)  
避難所にて滞在中  
人的被害なし

【鹿島郡中能登町】

**黒氏印刷所**

鹿島郡中能登町能登部下105-40

会社の被害は中規模(建屋に多少のゆがみ)  
人的被害なし

【七尾市】

**斉藤印刷出版**

七尾市古府町れ41番地4

会社の被害は小規模  
断水につき引き続き、休業して金沢市内に避難中  
人的被害なし

【金沢市】

**栄光プリント**

石川県金沢市神宮寺3-4-17

会社の被害は小規模(建屋被災)  
人的被害なし

ジャグラーとしての対策

ジャグラー会員企業様の人的被害についてご報告はございませんが、珠洲市、七尾市等をはじめ、一部の会員企業様で建物被害、設備被害のご報告をいただいております。特に珠洲市の会員様におかれましては、自宅が倒壊され避難所での生活を余儀なくされている状況にあります。こうした状況を踏まえ、危機管理委員会ならびに理事会におきまして、災害見舞金に加えて、石川県支部への支援として義援金口座を開設いたしました。

ジャグラーとしては、被災された会員の方々へのご支援を全国の仲間と共に行うつもりです。「絆をカタチに」を合い言葉にこの難局を乗り越えていきたいと存じます。ジャグラー会員のために、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和6年能登半島地震  
石川県支部支援義援金口座

■ 開設期間 ■

2024年1月12日(金)~6月24日(月)

ジャグラー文化典  
広島大会終了日

【義援金振込口座】

三井住友銀行 人形町支店(212)

普通594843

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会  
義援金口座 会長 岡本 泰

(シャ)ニホングラフィックサービスコウギョウカイ  
ギエンキンコウザ カイチョウ オカモト ヒロシ

サステナブル経営特集

# SUSTAINABLE



## サステナブル経営の取り組みについて

ニシキプリント × 広島銀行 対談

—はじめに、ニシキプリント様はサステナブル経営に意欲的に取り組んでいると伺いました。どのような取り組みをされているのでしょうか？



**ニシキプリント** 弊社は、創始の精神「愛・信・恕(人として相手も自分も愛しみ 人としてお互いがお互いを信じあい 人として最高の行為である怒し合う気持ちを持つ)を会社の基本理念に掲げ、各種印刷物制作からホームページなどのマルチメディア制作などの紙や紙以外の媒体を使った情報発信のお手伝いを幅広く展開しています。また創業当初より障がい者雇用に積極的に取り組んでおり、障がい者福祉事業所の運営や地域貢献事業にも力を入れています。

コロナ禍を経て「新しい日常」がデフォルトとなった今、これまでと同じやり方で印刷受注を待っているのは市場のニーズに応えられず、市場からの退場を余儀なくされてしまいます。あらゆるものを取り巻く環境が目まぐるしく変化する時代の中でも生き残ることができるよう、印刷中心の考えから脱却し、生産性向上の取り組みや紙への印刷以外の新規事業の展開や働き方改革を超え全ての社員にとって働きがいのある会社に向けた取り組みなど、企業としての社会的責任を果たしつつ地域からも社員からも選ばれる会社を目指し、全社一丸となって取り組んでいます。

—今、なぜサステナブル経営が重要なのでしょうか？



**広島銀行** 気候変動問題や人口増加、経済格差、人権問題などのさまざまな環境・社会課題が顕在化するなか、企業活動においても消費者や従業員、投資家、取引先などのあらゆるステークホルダーから“社会価値”を創出する取り組みが求められています。そしてコロナ禍を経た今、社会構造が大きく変化し働き方やサプライチェーンが見直されると同時に、事業環境の不確実性も強




2023年1月に開所したB型事業所ワークサポートひなたでの布印刷作業の様子

まっています。そのような社会情勢のもとで企業が持続的に成長し社会から必要とされ続けるには、ステークホルダーの社会的要請に対応し、環境・社会・経済の持続可能性に配慮し事業の持続可能性向上を図るサステナブル経営を実践することが、企業規模に関わらず重要な要素となりつつあります。

SDGs、そしてサステナブル経営への取り組みは、社会的要請への対応という“守り”の側面もありますが、イノベーションや新たな事業機会の創出といった“攻め”の側面もあります。そして、企業自身のサステナビリティ向上にもつながります。

—— そういうお考えから「〈ひろぎん〉SDGs 支援サービス」を始められたのですか。サービスの内容について教えていただけますか？


 ひろぎんグループは、2021年11月に「サステナビリティ基本方針」を策定しました。本方針において、「社会・環境課題の解決と地域社会・自然環境の持続的向上」、そして「当社グループの持続性と企業価値の向上」の双方について好循環の実現を図っていくことを目指しています。

そのなかで、グループ自身の取り組みにとどまらず地元企業も一緒にSDGsやサステナビリティに取り組むことが地域全体のサステナビリティ向上に繋がると考え、地域金融機関の使命として地元のお取引先企業のサステナビリティ向上のための支援を行っています。「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」は、その支援メニューの一つです。

本サービスでは、企業のSDGsへの取り組み状況を整理し、現状把握をお手伝いいたします。経済産業省関東経済産業局が公表している「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（5分野35項目）で企業のSDGsへの取り組み状況を確認し、必要対応事項を整理した結果をフィードバックシートで還元します。また対外PR支援として、取り組み状況をもとに策定した各社専用の「SDGs宣言」をご提供しています。こちらは、当行のホームページでのニュースリリースだけでなく各企業のホームページ等でも公表いただけるものです。

これまでに650社を超えるお取引先企業様にお申込みいただいております。地元企業におけるSDGsの普及・取り組み促進につながっているのではないかと感じています。また、ご利用いただいた企業様からは、「これまでマンパワーが足りずSDGsやサステナビリティ経営に取り組めていなかったが、このサービスを利用することにより短期間で取り組み状況が整理できた」「採用ページにSDGsへの取り組みを記載したいと思っていたが、SDGs宣言は当社の想いが伝わるようまとめてあり満足している」「SDGs宣言がきっかけで従業員を採用できた」などのお声をいただいております。

—— ニシキプリント様が「〈ひろぎん〉SDGs 支援サービス」利用のきっかけを教えてください。また、利用前と利用後で何か変化はありましたか？

 広島銀行様より本サービスをご紹介いただいたのが、サービス利用のきっかけです。特に障がい


者福祉事業所運営に携わるようになった約10年前から地域貢献・社会貢献を強く意識するようになり様々な活動に取り組んできましたが、その方向性が間違っていないか、サステナビリティに即しているかを第三者の客観的な評価や率直な意見を聞いてみたい、そして弊社の取り組みを振り返る良い機会にしたいと思ったのが、サービス利用に至った大きな理由です。

5月に宣言を策定し半年（※取材時）が経過しましたが、正直なところ宣言策定で目に見えるような変化は感じていません。ただ、フィードバックシートで弊社の取り組みについて予想以上の高評価をいただきましたので、今後もより積極的に取り組みを進めていくうえでの自信になっていると感じています。

また、対外的にPR（リリース発信やホームページ公開）を行ったことで、より責任を持って企業活動に取り組むという意識が社員一人ひとりにも根付いているのではないかと感じています。これは、対外PR支援をしていただいた本サービスのおかげだと感じています。



—— ニシキプリント様の取り組みについて、広島銀行様はどのように受け止められておられますか。

 ニシキプリント様は、2023年1月に就労継続支援B型事業所「ワークサポートひなた」を開所されました。

これまでも関連法人で就労継続支援A型事業所サポートセンターあゆみ・サポートセンターめばえを運営されるなど、SDGsの理念である「誰一人取り残さない」社会実現を目指し障がい者の働きがい、生きがいを積極的に支援されておられます。新しく開所されたワークサポートひな



B型事業所ワークサポートひなた外観




「ひろしまフラワーフェスティバル」に出展（2023年6月10日・11日）

たでは、Tシャツやトートバッグなどの布製品印刷を通じて、SDGsとも深く関係する「エシカル消費」の拡大に積極的に取り組まれているとも伺っております。

またニシキプリント様は、「広島の良いモノ・いいコトを発信する」というコンセプトのECサイト「安芸ん堂」を運営されており、地元事業者の販路開拓を支援し地域活性化に繋がる取り組みも実践されています。地元・広島で埋もれているたくさんのよいモノ・コトを広島から発信するだけにとどまらず、フラワーフェスティバルでは就労継続支援A型事業所の利用者の皆さんの手を借りて作られたメモ帳を販売したり（そして、そのメモ帳は製造過程で発生した余り紙を利用されているそうです）、大学の学園祭においてエシカルな布製品の展示を行ったりと、地域のイベントにも積極的に参加されています。


以上のようなニシキプリント様の活動は、学生からお取引先様まで幅広い方々にとって身近に「エシカル」に関わることができるきっかけづくりとなっているほか、障がい者雇用について関心を持つきっかけにも繋がっており、とても重要な取り組みだと感じております。今後も、地域社会や環境が抱える課題を解決しながら、自社の財務・非財務面双方の持続的な成長を実現する「サステナブル経営」に引き続き取り組んでいきたいと思っております。取引銀行として、私たちが後押しをさせていただきます。

—— ニシキプリント様が考える、中小規模の印刷会社がSDGsの取り組みを行うことの意義とは何でしょうか。


 印刷業界は右肩下がりの斜陽産業と言われており、従来の業務内容のままであれば印刷業を取り巻く環境がますます厳しくなっていくことは、誰の目から見ても明らかです。なぜなら、印刷業は紙やインキなど環境に負荷のかかる材料を数多く使用することで成り立つ産業だからです。逆に言えば、ロス紙や刷替の削減などに取り組めば、環境にも財務的にも目に見える効果が表れます。その点からも、中小規模の印刷会社がSDGsに注目し取り組んでいくメリットは大いにあると思います。

また、弊社のように障がい者雇用に取り組むことは、社会課題の解決のみならず人手不足解消にもつながります。自社の強みを把握したうえで、その強みを活かした戦略をSDGsとからめて事業の柱にすることは有益だと考えています。

—— 一方で、支える側の広島銀行様は今後、SDGsの活動を軸に地域とどのような関係を構築していきたいとお考えですか。

 当行では、「〈ひろぎん〉SDGs 取組支援サービス」のほかにも、地域でのSDGsへの取り組み機運醸成を目指すプロジェクト「TEAM HIROSHIMA SDGs」や、SDGs宣言からさらにステップアップし経営にサステナビリティやSDGsを統合したいというお取引先企業様向けの「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」もご用意しております。今後も、サステナビリティをめぐる様々な課題に関するソリューションをご提供することで地元企業の価値向上を支援し、地元企業のサステナビリティ向上、そしてサステナブルな企業の輪を地域に広げることで地域のサステナビリティ向上にも貢献してまいります。

—— 最後に、ニシキプリント様が目指す今後の目標を教えてください。

 弊社では、概ね10年後を目標に「はたらく・つながる・ささえあう」の実現をめざして動いています。障がいのある人のみならず、すべての人が働きがいを実感し、社会とつながり、地域のなかで支えあうことを長期的なゴールと位置づけています。

そのゴール達成のため、漠然とした「誰か」ではなく弊社を取り巻くステークホルダーをしっかりと認識し、持続可能性を維持するための活動や企業の社会的責任を果たすための活動に引き続き取り組んでまいります。

企業として、売り上げ、もっと端的に言えば利益が出なければ存続できませんが、目先の利益を追いかけるだけでは実現が難しいのも事実です。地方の小さな会社ではありますが、地域に必要とされる会社であり続けていければ生き残りの可能性が上がると思っており、「はたらく・つながる・ささえあう」の唯一無二の会社となるよう、絶えず努力してまいります。

—— 本日は長時間にわたりお話を聞かせていただきまして、ありがとうございました。

（文責：株式会社ニシキプリント 代表取締役 宮崎 真）



サステナブル委員会

# セミナー、対談で情報提供 小規模で実現できるサステナブル経営を追求

サステナブル委員会（松下忠委員長）は、「小規模の印刷会社でも取り組めるサステナブル（持続可能な）経営」をテーマに2022年から活動してきました。

昨年9月からは会員に行ったアンケート結果や凸版印刷のサステナブル経営のヒアリング（以下参照）を通じて、会員に必要な情報が提供できるセミナーを検討してきました。

9月以降、セミナー講師を検討、依頼した結果、和歌山で障がい者によるデザイン制作を手掛けるクリエイターズと、大阪で複合文化施設「邦悠（ほうゆう）」を運営するハウユウの2社に講演していただくこととなりました。

松下委員長は「地域社会と企業が協力して持続的な発展をめざすことは、今の時代とても大切なことです。セミナーではCSR（企業の社会的責任）を中心とした考え方から、小さな会社が課題と向き合い、地域に貢献する方法を学んでもらおうと企画しました。また、サステナブル経営に焦点を当て、実際に使える事例を紹介します」と開催趣旨を述べます。

セミナーに参加できなかった方のため、セミナーの概要は事業報告書でご紹介を予定しています。

小規模で実現するサステナブル経営の情報提供の一方で、少し進んだところで、社会的なニーズと印刷会社がどのように向き合うのかという視点で、前段で紹介しましたニシキプリントと広島銀行の対談を掲載しています。

その他の活動として8月7日開催のサステナブル委員会では要望が挙がった、現在凸版印刷が進めている「地域連携ICT開発拠点づくり」いわゆる「ICT KOBO」の調査について、菅野委員が同月18日にヒアリングを行いました。その報告概要を紹介します。

## 概要

全国の自治体が進めている廃墟・廃校等の再利用に凸版印刷が手を挙げ、現在5拠点（1拠点は役所本庁舎内）で地域内の不便解消を解決すべく、地域の方から聞き取り調査を実施し、システム開発を行っている。施設の利用方法



は、地域の方との打ち合わせや、システム開発会社との連絡、地域への提案企画等を行うことを目的とし、凸版印刷の社員が常駐しています。

この事業を行うことで地域の大学との繋がりを持ち、インターンシップから雇用までの流れを生み出しています。

## 面談の感想

凸版印刷という大手企業が進めている事業なので開発費用等は膨大で、話の冒頭ではジャグラ会員が同様のことを進めることは厳しいと感じました。しかしながら、凸版印刷が地域との繋がりから新たな仕事を発生させるという考え方は、ジャグラでも必要であり、個々の会員企業の身の丈に合ったビジネスモデルを考えるためのきっかけにはなると思います。チャンスとしては以下2点が挙げられます。

- 1.（短期間でのビジネス展開）  
凸版印刷自体、広く地域との繋がる営業活動ができていないため、ジャグラ会員が凸版印刷開発の「クラシラセル」というシステムを利用することで、容易にビジネス展開ができる。
- 2.（長期間でのビジネス展開）  
凸版印刷の「ICT KOBO」を参考にして、自社でアイデアを起案し新たなビジネスを導き出すことができる。

（報告者 菅野潔委員）

引き続き、サステナブル委員会では、会員へのアンケート、事例の研究などを通じて、小規模で実現できるサステナブル経営のヒントをコンテンツにして提供していきます。

# 高まるサステナブルの意識 生活者目線から社会環境の変化をとらえる

ジャグラのサステナブル委員会（松下忠委員長）は今期、『サステナブル経営でジャグラ会員の持続的発展につなげる』をテーマに活動してきました。CSR（企業の社会的責任）に取り組むことで、その行動がステークホルダーの信頼獲得につながり、会員企業の持続的発展を促す。結果として、会員各社の成長が社会全体の持続性を向上させることとなり、SDGsの目標達成に寄与する。会員企業の活動をCSRからSDGsへと発展・昇華させる道のりは、サステナブル経営を自社に取り入れる有効な手段となると考え、目的としての持続可能な社会と自社の持続的発展を同時に推進させる事業と位置付けてきました。

ジャグラ会員中央値である従業員5名規模の会社で実践できることを焦点に当てて情報発信してきましたが、広く市場に目を移せば、生活者目線でここ数年、“サステナブル”の意識が醸成されてきているのを感じることができます。昨年、電通総研と博報堂が発表した“サステナブル”をテーマとした市場調査からサステナブル経営が求められる外的要因について考えていただければ幸いです。

※文中「サステナブル」「サステナブル」と表記が異なる箇所がありますが、それぞれ原文の表現で掲載しています。

## 電通、電通総研 サステナブル・ライフスタイル意識調査 2023

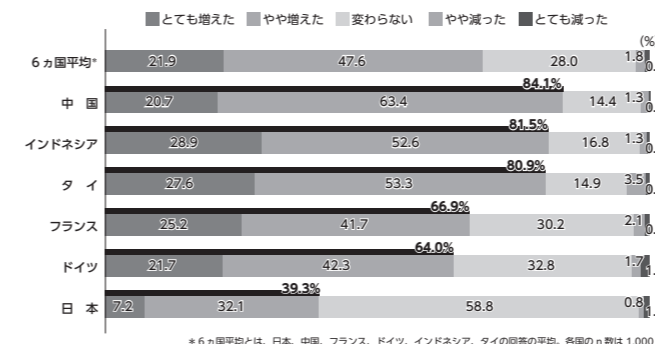
株式会社電通が実施した世界6カ国（日本、中国、フランス、ドイツ、インドネシア、タイ）、18歳から69歳の6000人を対象とした「サステナブル・ライフスタイル意識調査 2023」によると、日本で最も関心の高い社会課題は「自然災害」（47.9%）だった。一方、中国、インドネシア、タイは「大気汚染」、フランスは「食品廃棄」、ドイツは「海洋プラスチックごみ」となった。

「気候変動の影響を受けている事柄」についての質問で、最も多かった事柄は「食と水の安全」（84.2%）、次いで「生活コスト」（89.0%）だった。

「直近3年間で、サステナビリティについて考える頻度」が増えたのは中国（84.1%）で、日本は6カ国中最も低く、「変わらない」との回答が最も多かった。

2023年の買い物やブランドの選び方について「環境や社会に配慮した商品の選択肢が増えた」と考える人は6カ国で74.4%となり、国別では中国（90.2%）、タイ（88.7%）、インドネシア（87.1%）、フランス（64.8%）、ドイツ（63.2%）、日本（52.5%）の順に多い。

■直近3年間で、サステナビリティについて考える頻度



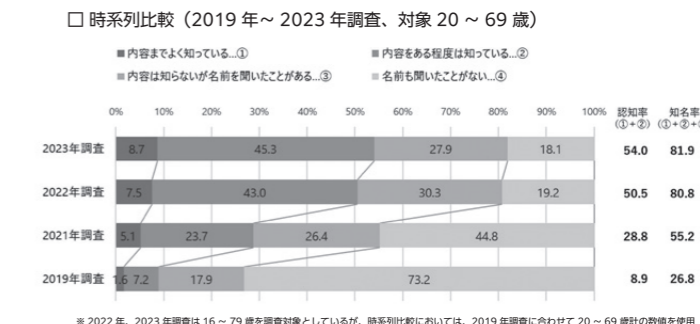
## 博報堂 生活者のサステナブル購買行動調査 2023

株式会社博報堂が昨年8月末に発表した「生活者のサステナブル購買行動調査 2023」によると、SDGsの認知率・知名度が2023年から少し上昇し、すべての年代で認知率5割、知名度8割を超えた。買い物の際の環境・社会意識度も昨年より微増ながら最高値となり、とくにリユース品の売買など「サーキュラー（循環）」な購買行動が、若年層を中心に徐々に広がりを見せている。

## 【SDGs認知】

- 「SDGs」について「内容を知っている（よく知っている+ある程度は知っている）」を合わせた20~69歳の認知率は54.0%（前回50.5%）、「内容は知らないが名前を聞いたことがある」まで含めた知名度は81.9%（前回80.8%）だった。大きな伸びを見せた2021年から2022年に比べて、2022年から2023年の伸びは緩やかだった。SDGsは、メディアの報道、企業や政府・自治体の取り組みや情報発信、学校教育などにより、ここ数年で急速に広まったが、国内におけるSDGs認知率はおおよそ上限に達したのではないかとみている。

■「SDGs（エス・ディー・ジーズ/持続可能な開発目標）」について、あなたはどの程度ご存知ですか。



□年代別比較 (2023年調査、対象16～79歳)

	2023年				2022年			
	認知率 (①+②)	認知率 (①+②+③)	認知率 (①+②)	認知率 (①+②+③)	認知率 (①+②)	認知率 (①+②+③)	認知率 (①+②)	認知率 (①+②+③)
全体	55.7	83.3	52.2	82.0	55.7	83.3	52.2	82.0
16-19歳	77.6	91.2	74.3	92.7	77.6	91.2	74.3	92.7
20-29歳	55.4	80.6	48.9	80.1	55.4	80.6	48.9	80.1
30-39歳	52.4	80.0	49.1	79.0	52.4	80.0	49.1	79.0
40-49歳	51.0	81.3	48.9	78.6	51.0	81.3	48.9	78.6
50-59歳	52.2	80.4	51.7	81.0	52.2	80.4	51.7	81.0
60-69歳	59.6	86.8	53.5	85.0	59.6	86.8	53.5	85.0
70-79歳	57.8	87.4	54.3	84.7	57.8	87.4	54.3	84.7

※調査では小数第3位まで集計しているが、本報は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、合計値は見た目の数値と異なる場合があります

●年代別では10代(16～19歳)が最も高く、認知率77.6%、知名度91.2%。すべての年代で認知率が5割、知名度が8割を超え、特に20代、60代の認知率が6ポイント(以下pt)あまり上昇した。

【購買行動における環境・社会への意識度】

- 買い物の際に環境や社会に与える影響をどの程度意識しているか10点満点で聞いたところ、20～69歳の平均値は4.98点になった。2019年調査時から年々高くなっており、環境・社会を意識した購買行動が徐々に拡大していることがうかがえる。
- 年代別では70代が平均5.82点と最も高く、続いて10代が5.48点、60代が5.26点。一方、30～50代のミドル層は、それぞれ4.95点、4.67点、4.91点とすべて4点台となり、シニア層・若年層とミドル層で意識の差がみられる。10代と20代は特に平均値が伸び、0.4ptほど上昇。全体の平均値の引き上げに寄与している。若年層は従来、学校教育などの影響でSDGs認知やサステナブル意識が高い年代だったが、購買行動でもサステナビリティを重視する度合いが高まっている。

【サステナブルな購買行動】

- 「ミニマル(最小限)」「ロングライフ(長期的)」「サーキュラー(循環)」というサステナブルな購買行動の傾向に大きな変化はみられなかった。
- 年代別にみると、10～20代(16～29歳)では、特に「不要になったがまだ使えるものは人にあげたり売ったりする」「新品を買わずに中古品を買う」「新品を買わずに借りたりシェアしたりする」といった「サーキュラー」や「シェア」に関する行動が、全体より10～20pt高くなった。若年層はフリマアプリやネットオークションを活用してリユース品を売買する人が比較的多く、リユース品に抵抗がないことが影響していると考えられる。
- 70代はサステナブルな購買行動の実施率が一般的に高いが、特に「環境や社会に悪い影響を与える商品は買わない」(73.4%)、「環境や社会に悪い影響を与える企業の商品は買わない」(67.8%)、「環境や社会のためになる商品を積極的に買う」(61.4%)などが全体より15～20pt近く高く、他の年代より環境や社会を意識して買い物をしていることがうかがえる。

●一方、30～40代のミドル層は全般的に低く、サステナブルな購買意識が低い傾向は昨年と変わらない。

【社会・環境問題に対する行動】

- 「スーパーやコンビニでの買い物にはエコバッグを持参する」(86.7%)、「ゴミの分別やりサイクルを行う」(85.3%)は昨年から微増。いずれも85%を超え、環境に配慮した生活行動として定着してきている。
- 「使い捨てプラスチックごみを減らすようにしている」は65.0%となりましたが、年代差が大きく、60～70代では7～8割が実施しているものの、30～50代では5割半ばにとどまる。
- 年代別でみると、10～20代(16～29歳)は、社会問題に関し「授業や研修で学ぶ」ほか、「記事・投稿をSNSなどで共有」「政府や自治体などへの働きかけを行う」「自分から情報発信する」「自分の考え・意見をSNSなどで発信する」といった情報発信に関する項目も全体より10pt前後高く、日頃からSNSを活用して発信することに慣れている若年層の特徴が表れている。

【サステナブル旅行の実施状況】

- 旅行の際にどのようなことを意識して行動しているか聞いたところ、「できるだけ荷物を少なくする」が73.6%でトップ。
- 続いて「歯ブラシ、ブラシ、化粧品を持参」(65.4%)、「ゴミを持ち帰る・ゴミを出さない」(64.1%)も6割を超え、使い捨てアメニティの利用を減らすなど、旅行時もゴミ削減や省資源といった意識が高い人が多いことがうかがえる。
- また、「旅行先での地産地消・食文化体験」(63.4%)、「土地の農産品や工芸品を購入」(53.0%)など、旅行や観光を通じて地域経済を支援する項目も上位に。コロナ禍で落ち込んだ観光産業や地域経済の再活性化に貢献したいという気持ちもあるとみている。

【サステナブル商品に対するイメージ】

- 「サステナブルな商品」についてイメージする形容詞を選んでもらったところ、最も多かったのは「自然な」で33.7%。「サステナブル=自然環境の保護」と捉えている人が多いことがうかがえる。
- 続いて多かったのが「優しい」(24.7%)。「地球環境に優しい」「人に優しい」といった表現がよく使われることが影響しているとみられる。
- 「すべての人に関係がある」(20.9%)、「グローバルな」(20.2%)がいずれも2割程度に。SDGsの認知や理解が進む中、SDGsでうたわれている「誰一人取り残さない」というメッセージや、国際的な取り組みであることが意識されている。

FUJIFILM  
Value from Innovation



DIGITALPRESS & OFFSETPRESS

デジタルプレス&オフセットの連携戦略で、新たなチャンスをつかもう。

富士フィルムブースへのご案内

page2024

2024 2/14Wed-2/16Fri

サンシャインシティ  
コンベンションセンター 展示ホールB

印刷会社の皆さまが、めまぐるしく変化する市場環境に順応しながら自社の強みを存分に発揮し成長を続けていくためのソリューションの一つとして、今回のpageでは、「デジタル印刷とオフセット印刷の両輪による生産改革」をご提案します。デジタル機/オフセット機を効果的に併用することで、生産のムダをなくし、「人材や設備の有効活用」「新規ビジネス創出」などを可能にする、富士フィルム独自のソリューションです。今後のビジネス戦略のヒントとなる事例やサンプルなども豊富にご用意し、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

Revoria Press™

■ プロダクションカラープリンター  
Revoria Press™ PC1120(実機・サンプル展示)



■ Revoria Press™ PC1120  
検査マネジメントシステム 新機能紹介

■ プロダクションカラープリンター  
Revoria Press™ EC1100(サンプル展示)



■ B2フルカラーデジタルプレス  
Revoria Press™ GC 12500(サンプル展示)



JetPress 750S

■ 枚葉型インクジェットデジタルプレス Jet Press 750S(サンプル展示)



■ デジタルワークフローソフト NEW

■ バリアブル印刷ソフト FormMagic 5

■ 面付け・プランニングソリューション Phoenix

■ FUJIFILM 最適生産ソリューション

FormMagic 5

Phoenix



■ 総合カラーマネージメントソリューション  
FFGS QC Navi(仮称) NEW

■ 保守サービス

※都合により出展製品が変更になる場合があります。

富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社 富士フィルム ビジネス イノベーションジャパン株式会社

# Horizon

Change the focus

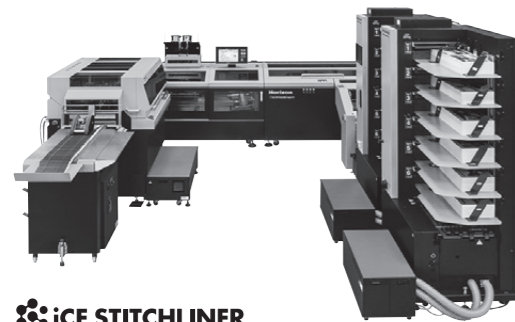
## Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム  
**iCE STITCHLINER Mark IV**

### 自動化と製本品質の向上を追求

多品種少量生産に対応するために、全自動化することでセット替えの時間を極限まで短縮しました。筋入れ機構や突き揃え機構、折り部、針金の長さ調整、断裁前の位置調整など、各工程における高精度な調整と加工技術で高品質な製本を実現します。



**iCE STITCHLINER**

無線綴じ機  
**BQ-500**

### 作業効率と製本品質が向上

セット替えの高速化により、小口つや1冊ずつ厚さが異なるバラアプル製本時にも高い生産性を実現します。また、ホリゾン独自のデリバリー機構により、厚い自身のPUR製本においても背にゆがみのない高精度な仕上がりを実現します。



**iCE BINDER**

紙折機  
**AFV-566FKT / AFV-564FKT**

### 生産性と折り品質が向上

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフストッパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



**iCE FOLDER**

三方断裁機  
**HT-300**

### 高生産性と自動化を追求

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高300サイクル/時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



**iCE TRIMMER**

[fb.me/Horizon.sns](https://fb.me/Horizon.sns)

ホリゾン・ジャパン株式会社 [www.horizon.co.jp](http://www.horizon.co.jp)

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360  
 東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083  
 京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大数町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025  
 福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112  
 仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068

## RICOH BUSINESS BOOSTER

私たちは“仕事を創る”、“仕事を回す”、“仕事が見える”の3つの視点から、印刷事業者のビジネス拡大をさらに支援するための活動『RICOH BUSINESS BOOSTER』を推進しています。お客様ごとの課題に真摯に向き合い、時には共創活動を通じて新たな価値を生み出しながら、それぞれの解決策を導き出していきます。印刷事業者の“真”のパートナーとして、前例にとらわれない新たな答えを創りだす。『RICOH BUSINESS BOOSTER』は私たちリコー日本の新たなビジネスコンセプトです。



JaGra Broadband Contents Service

# HOT NEWS

## おすすめ番組情報

広報委員会  
が選ぶ!

いまずぐチェック!

ジャグラ BB | 🔍



カテゴリー ニュース ジャグラ情報

### 第26回 日本自費出版文化賞 表彰式 受賞者スピーチ

2023年11月11日アルカディア市ヶ谷で開催された日本自費出版文化賞表彰式の一部、下記受賞者スピーチの様相をお届けいたします。

- ・研究・評論部門賞 松下義弘様
- ・グラフィック部門賞 山本典義様
- ・大賞受賞 綿谷正之様

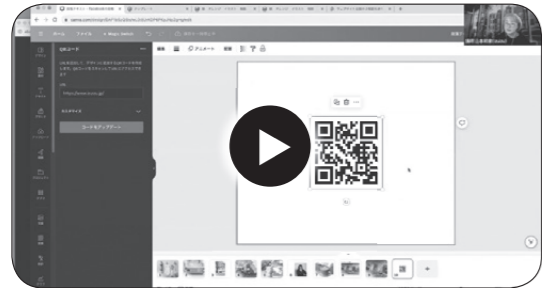


作品に込めた  
思いを知る。



### 業態進化委員会主催ウェビナー

カテゴリー セミナー オペレータ向け



印刷業のためのCanva活用セミナー第2弾!  
Canva 活用セミナー第2弾は、前回の続きで最新機能の紹介と入稿データ受入実践編。



### 提案知識の一つとして

カテゴリー 教育と技術 DX・総務経理・その他



### ビジネスパーソンのためのテクノロジー基礎講座 Vol.5「電子ペーパー」第2部

デジタルサイネージの最新動向、サイネージ分野での電子ペーパーの活用事例を解説しています。



## 労務費の価格転嫁へ交渉の指針を公表 発注者に求められる6つの行動を掲げる

日本印刷産業連合会の第5回ステアリング・コミッティが1月24日開催され、この席で経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課の目黒課長補佐が出席し、政府が進めている「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について説明がありました。目黒課長補佐は、「発注者として採るべき6つの行動」

- 行動①本社（経営トップ）の関与
- 行動②発注者側からの定期的な協議の実施
- 行動③説明・資料を求める場合は公表資料とすること
- 行動④サプライチェーン全体での適切な価格転嫁を行うこと
- 行動⑤要請があれば協議のテーブルにつくこと
- 行動⑥必要に応じ考え方を提案すること

の概要を説明・加えて

- ・所管省庁が要請を行った全国 1,873 の団体名
- ・労務費の転嫁率が低い 10 団体に「印刷・同関連業」

が抽出されていること  
・上記重点業種に対する所轄官庁の対応策等を報告しました。

また、目黒課長補佐は、経営トップが「労務費の適切な価格転嫁が当然」だというマインドを持つことが大切だと強調しました。

1月22日には新しい資本主義実現本部で政労使の意見交換が開催され、その資料が公表されました。さらに新たに実施する賃上げの各種促進策が記載されています。

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii\\_sihonsyugi/seiroushi/dai3/gijisidai.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/seiroushi/dai3/gijisidai.html)

- 経産省としては印刷業界に対して、
  - ・業界向け説明会を別途行うこと
  - ・今回の労務費転嫁の指針の内容を新たに「自主行動計画」に盛り込むこと
- 等に今後取り組むとしています。



### 47都道府県のお話(その12:兵庫県)

ジャグラ会報をご覧の皆様、こん〇〇は。ジャグラ東京・東グラ文京支部のアクティブ・野口です。

まず、この度の能登地震において被災されたジャグラ会員会社及び従業員の方々に哀悼の意を表します。

皆様が早く落ち着いた環境を取り戻せるように心から願っております。

さて、今月は兵庫県を取り上げようと思います。一口に兵庫県、と言っても幅が広すぎる(笑)ですので今更感も拭えませんが今回は甲子園球場の事でも書いてみようかと。

まず、甲子園球場はなぜ甲子園というのでしょうか。地元の方には当たり前ですが東の人には中々難しいかもしれません。

実は完成した年(大正13年)が十干十二支の最初の組み合わせである「甲子(きのえね)」に当たることから縁起が良いという事でその名が付けました。大正13年は西暦で言うと1924年、つまり今年が100年目になります。

甲子園と云うとまあ阪神タイガースの話をする所でしょうか、でも熱狂的広島・ロッテファンである著者はここでひねくれて高校野球の話をしようかと思えます(笑)

昨年の夏の甲子園で慶応が107年ぶりに優勝(史上最長ブ

ランク)しました。  
高校野球と云えば甲子園、と云うイメージではありますが107年前に前身である慶応中等部が第2回大会で優勝した時は甲子園は影も形もありませんでした。初めて甲子園で開催されたのは第10回大会で、優勝校は広島商です。

甲子園・高校野球と聞くとイメージされるのは出場校の応援する場所、そうアルプススタンドです。そのアルプススタンド、完成したのは甲子園開場から5年後でした。当時イベントが開かれる度に人があふれるほど来場していたそうでその人々を収容するために造られたそうです。

ところで、この「アルプススタンド」という名称の名付け親、皆様はご存知ですか? その方は新聞記者・小説家・漫画家として活躍した岡本一平という方です。大概の方はこの名前に聞き覚えはないと思いますが奥さんと息子さんはご存知の方もいらっしゃるかと思います。

奥さんはかの子さん。文学にお詳しい方ならピンと来ますかね。「かるきねたみ」「母子抒情」などの作品で知られる詩人・小説家の岡本かの子が奥さんなのです。そうすると息子さんは誰でしょう。お名前は太郎さんと云います。そう「芸術は爆発だ」でお馴染みの岡本太郎さんが息子さんなのです。一説には太郎さんがその大きさに感銘を受けて呟いた一言を一平さんが新聞の記事に載せたことで「アルプススタンド」の名がついたそうですよ。偉大なる芸術家は偉大なる名付け親だった、のかもしれないね。

最後に今月の問題です。  
問題: その湖面の美しさから「天鏡湖」の別名を持ち湖畔には皇族が利用した天鏡閣なる別邸も建てられている日本で3番目に大きい湖はどこでしょうか??





# Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。

# SHOWA

## ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

### 21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

**SHOWA会**

ユーザー会で密に情報交換

- 年間活動
- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
  - 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149

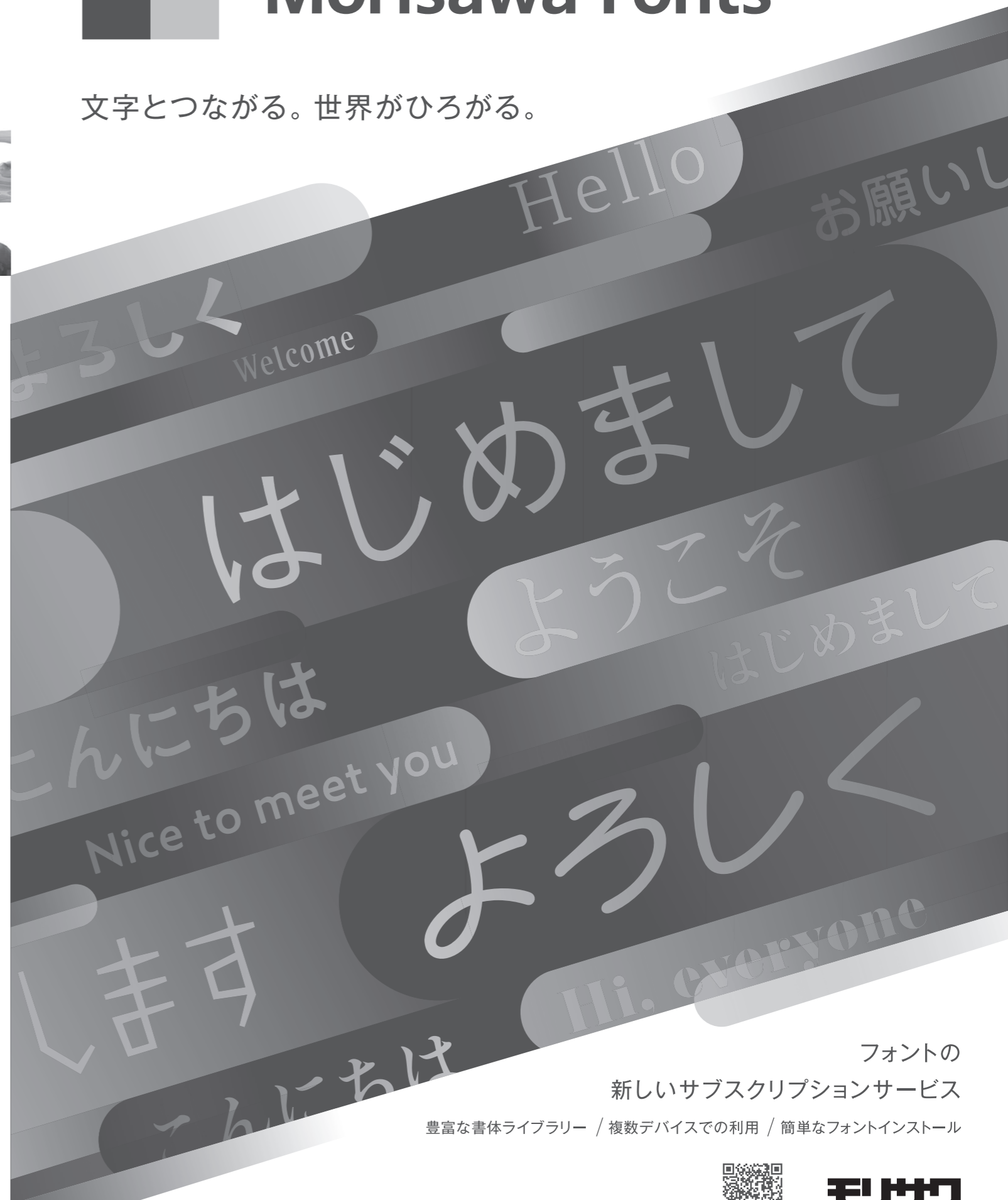


株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141(代) FAX 03-3263-6149



フォントの  
新しいサブスクリプションサービス  
豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール

[morisawafonts.com](http://morisawafonts.com)



モリサワ

# いろいろなコト は モトヤにご相談ください!!

MOTOYA



琴音 愛

皆様と共に歩み続けるモトヤは、  
皆様のお困りごとを解決する  
「コトウリ」のご提案を続けます。

※詳しくは…



## そして、 SDGsのゴールの実現に 協力していきます。



— 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」への取り組み —

### 印刷現場の環境改善を考える



ECO no MISTは、  
お客様と共に「環境」と「価値」を考える  
モトヤの資材ブランド。  
消耗品による環境改善を実現します。

※詳しくは…



※詳しくは…



多くの人へ情報やイメージを伝えていく  
美しく、効果的に。  
社会への負荷も可能な限り抑制していく  
サインシステムの枠を超えた、ルーファス。

人に、社会に、ルーファス



内照式ファブリックサイン

### 印刷業界の人材採用をお考えの企業様

◇社員紹介 ◇紹介予定派遣 ◇人材派遣 ◇業務委託などのご相談は…

モトヤ キャリアエージェント部へ

大阪 ☎(06)6358-9124 / 東京 ☎(03)3523-8719

人材派遣業 派 27-030254 / 人材紹介業 27-ユ-030174



印刷のソリューションプロバイダー



大阪 〒530-0038 大阪市北区紅梅町 2-8 ☎(06)6358-9131(代)  
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)  
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡



# TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。

### 東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic  
http://www.lithmatic.net

大臣賞受賞 4 作品に

賞金 3 万円が

授与されます

4 部門

募集しています

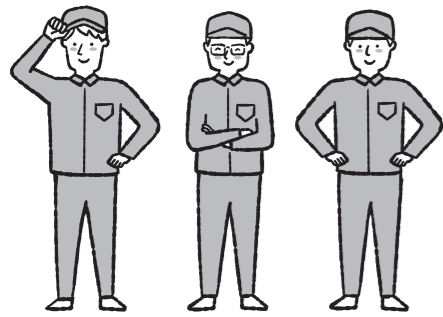
ジャグラ作品展



十今年もやります、名刺フェスティバル

応募期間

2023.12.1[金]~2024.3.31[日]



業務用印刷部門

研究報告書、文集、記念誌、機関誌、便覧、手引書、名簿、会議資料、大会等資料、会報、年報、リスト、パーソナルユース(年賀状、レターヘッド、ハガキ、名刺)など。

開催要項

審査対象

作品は 2023 年中に完成したものに限り(2023 年 1 月 1 日~12 月 31 日までの作品)

審査方法

審査基準に基づいて採点し、順位を決定
◆企画 ◆編集 ◆造本設計 ◆文字組版 ◆仕上げ
◆開発・開拓の狙い

応募方法

応募作品に申込書を添えて、本部までご送付ください。
申込書はジャグラHPよりダウンロードできます。

宣伝印刷部門

カタログ、ポスター、ダイレクトメール、リーフレット、チラシ、POP、パンフレット、カレンダー、PR 誌、各種案内書など。



優秀作品には大臣賞を授与!!

表彰式は文化典広島大会にて

「ジャグラ作品展」とは
日本グラフィックサービス工業会の技術力向上や
マーケットへのアピールを目的とするもので
ジャグラの前身である日本軽印刷工業会が
社団法人を設立した1966年より
開催されている歴史あるコンクールです。

Table with 2 columns: 自知分たちのもこの作り

出版印刷部門

単行本、文芸書、教科書、学術参考書、専門書、法規集、写真集、雑誌、ハンドブック、自費出版、定期刊行物、復刻版など。



芸術に触れる

開発・開拓部門

新商品、新機器・新手法・新技法による作品、販促成功例、活路開拓・需要拡大商品、未来ビジネスへの足掛かり商品、自社企画による印刷物、印刷物以外の商品、間接的に生産された印刷物、ソフト・サービス CD-ROM 等のマルチメディア。

未来へチャレンジ!



ジャグラ作品展出品申込書

No.

事務局記入欄

※ 発注者に出品の了解を得て、ジャグラ作品展に申し込みます

申込日 年 月 日

Table with 2 columns: 会社名, 住所, E-mail, 担当者, 支部, 電話/FAX

事務局キリトリ線

作品名 (記入必須)

No.

事務局記入欄

[1] 審査にあたって特に評価して欲しい項目に○印をしてください

【記入必須】

- A. 企画内容 B. 編集 C. 造本設計 D. 文字組版 E. 印刷の仕上がり F. 開発・開拓 G. その他

[2] 希望する部門に○印をしてください (希望通りにならない場合もあります) 【記入必須】

Table with 4 columns: 出版印刷物部門, 宣伝印刷物部門, 業務用印刷物部門, 開発・開拓部門

↓ 以下任意記入事項 ↓

□ 製作工程についてお教えてください (書ける場合にご記入及び○をつけて下さい) 【任意】

Table with 3 columns: 印刷・製作方法, 後加工, 対象者

□ アピールポイント (自由にご記入下さい) 【任意】

Blank lines for additional information

知ってよかった!

# 知的財産あるある

## ちょっと待って! そのレンタル写真使い続けて大丈夫?

～納入制作物にレンタル写真が含まれている場合に起こりがちなトラブルとは?～

カタログ、会社案内などの印刷物の制作を受託した際に使用する  
レンタル写真等について、利用上の留意点を解説します。



営業つとむさん

当社は5年前に、得意先A社からカタログのデザイン制作から印刷までを一括して受注しました。そのカタログに使われていた写真をA社が自社のホームページに掲載していたところ、A社に対して、レンタル素材管理会社から「うちの会社が管理している写真を無断で利用しているので料金を払って欲しい」という通知があったそうです。どうしたらいいでしょうか。

カタログの制作をデザイン事務所に依頼したのであれば、そのデザイン事務所に、写真のレンタル条件を確認してみてください。



知財みはるさん



デザイン事務所に確認してみたところ、カタログで使用していた写真のレンタル条件は1年間の印刷物への利用のみとなっていて、ホームページへの利用は別料金となっていたようです。

デザイン事務所に写真や動画などの素材のレンタルが伴う制作業務を依頼する場合には、その利用条件を明確にもらい、得意先にもそれを明示する必要があります。



### 解説と注意点

得意先のカタログ、会社案内などの印刷物をデザイン制作から一括して受託する場合、印刷会社としては、実際のデザイン制作を外部のデザイナー、デザイン事務所等に委託するケースが多いと思います。デザイン制作にあたって、レンタル素材管理会社などから写真、イラストなどを借りるレンタル行為は、デザイン事務所など制作現場で行われる場合がほとんどでしょう。

場で行われる場合がほとんどでしょう。

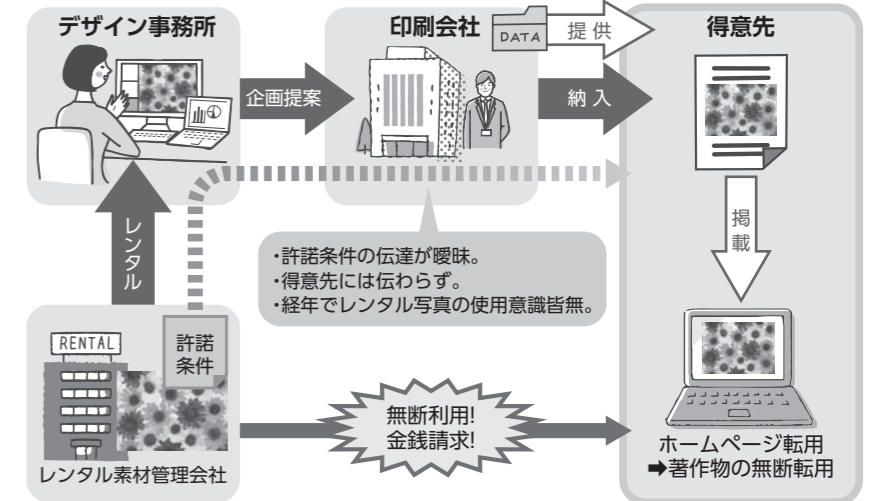
#### (1) レンタル写真の利用条件について

レンタル写真の利用条件は、レンタル素材管理会社により様々ですが、一定の条件、範囲での利用に限られます。例えば、図1のような条件などです。このような条件は、ありがちな内容ですが、レンタルを受ける際の約束

図1 レンタル写真等のレンタル条件例

利用規程(例)	
<b>貸出条件</b>	1年間、印刷物にのみ利用可能です。加工・改変等の場合は、別途作家の許諾が必要です。
<b>ホームページ掲載</b>	レンタル写真を利用した印刷物等をホームページに再度使用する場合は別途料金が発生します。
<b>使用後のデータの取扱い</b>	デジタルデータは、使用後に全て消去・破棄すること。
<b>不正利用</b>	本サイト掲載の料金表に記載された通常料金の5倍に相当する違約金を請求します。また、万一、第三者に生じた損害があれば、その一切の損害を当該違反者に賠償して頂きます。

図2



事、つまり「契約条件」と言えます。ですから、借りた側は、この契約条件に沿った利用を行わなかった場合、契約違反(債務不履行)となります。

#### (2) 契約違反すると……

今回のケースのような場合、デザイン事務所が契約違反を問われるばかりか、印刷会社や得意先は、レンタル素材管理会社との間には直接の契約関係がないため、著作物の無断利用を行っているということになってしまいます(図2)。そもそも利用規定に反していないか確認するとともに、こうした得意先での無断利用を誘発することもありますから版下データを得意先に提供することも注意が必要です。

規定に違反した場合、ペナルティとして通常の利用料の数倍もの賠償請求や訴訟を提起されかねません。実際に素材を使用している当事者である得意先に対して、これらの訴えがなされると、デザイン制作を請け負った印刷会社の信用問題になり、金銭の賠償だけではすまな

い、その後の取引を失うリスクにもつながります。

なお、写真の利用許諾契約が終わった後、許諾の管理をおろそかにし、得意先向けに使用を展開し続けたことで紛争となった裁判事例も存在しますので参考にご紹介します。

#### 《裁判事例》大阪地裁平成17年10月11日判決、平成17年(ワ)第1311号

写真の利用許諾を受けてグループの企画制作会社に第三者への利用管理を依頼した事業者Aが、利用許諾契約が終了したにもかかわらず、著作物が写ったポジをこの企画制作会社から回収しなかった。その後、企画制作会社は事業者Aから利用許諾契約が終了したことを告げられたにもかかわらず、当該ポジを使ってコーヒョップ店向けパンフレットに使わせた。事業者Aがポジの回収を怠ったことと企画制作会社が無断使用したことに過失があり、事業者Aと企画制作会社の著作権侵害の共同不法行為として認められた事件。

### アドバイス

印刷受託にあたってデザイン制作する際、レンタル素材管理会社などから写真を借りる場合は、次の点に注意しましょう。今回のケースでは、写真を取り上げましたが、イラストなども同様です。

- デザイン事務所等にデザイン依頼をする場合は、レンタル写真等を使っているか否か、その条件はどうなっ

ているかを確認

- 利用に条件があるのであれば、それを実際に使用する得意先に対してもしっかりと伝える
- 印刷に使われたデータや写真フィルムなどを、得意先に提供する行為自体も条件違反になる場合があるので注意

レンタル写真等素材の利用条件はしっかり確認。  
条件は最終利用する得意先とも共有!

モリサワ × ジャグラ

全国のジャグラ会員に向けて  
第2弾はオンライン開催！

## 「文字と組版ルールの基本」開催のご案内

デジタル技術の進展により現在、誰もが文書を手軽に作成・印刷できるようになりました。一方で、文字を適正に並べ、読みやすい文書を作成する方法（組版）を学ぶ機会はなかなか得られなくなりました。

そこで、昨年11月東京にて株式会社モリサワ様にご協力いただき「文字と組版ルールの基本」セミナーを実施しましたが、ご好評につきオンラインでも開催することになりました。遠方で前回のご参加が叶わなかった方、前回の参加者で再受講ご希望の方もぜひご参加ください。

セミナー概要

### 1. 文字について学ぶ

読みやすい文字を組むためには、文字の構造や成り立ちなどを知ることが大事です。文字組版に関わる文字の特徴や要点を押さえながら解説します。

### 2. 日本語組版ルールの基礎

さまざまな文字種別を扱う日本語は、組むためのルールが複雑です。考え方や組版結果の例などを交えながら説明します。

### 3. デジタルフォント

コンピュータを利用する現代には欠かせないデジタルフォント。規格や技術など、利用するにあたって必要な基礎情報を確認します。

◦開催日時◦ 2024年2月22日（木）13:00～17:00  
途中休憩を含みます。また進行状況により終了時間が前後する場合がございます。

◦講師◦ 千駄 榛菜（株式会社モリサワ DTPエキスパート・マイスター）

◦受講料◦ 3,000円（税込み）テキスト代込み（テキストはダウンロード形式です。）  
※ 通常価格8,800円のところジャグラ会員特別価格でのご案内です！

◦対象◦ 印刷会社・印刷関連会社・デザイン事務所などでDTP・組版編集を担当する方。  
文字組版の基礎知識を学習・復習されたい方。  
営業ご担当の方もお客様へのご提案時に役立つ内容です！

◦申込方法◦ 右記QRまたは下記URLからお申込みください。後日、参加URL並びに資料ダウンロードURLをメールにて送付いたします。

<https://jagra.shop-pro.jp/?pid=177455258>

締め切り：2月13日（火）

◦注意事項◦ 必ず備考欄に参加者全員分のお名前とメールアドレスをご記入ください。  
オンラインツールはZoomを使用します。ネット環境の準備をお願いします。

◦お問合せ◦ 一般社団法人日本グラフィックサービス工業会 / TEL 03-3667-2271



ジャグラプロフェッショナル DTP&WEB スクールの  
名称が変わります

## 最短半日でデジタル技術が学べる ジャグラショートカット

「ジャグラプロフェッショナル DTP&WEB スクール」は、2024年4月1日より「ジャグラショートカット—最短半日でデジタル技術が学べる—」へ名称を変更いたします。

私たちは、1995年の開校以来、1～2日で習得できるDTP関連の短期講座を中心に開講してまいりましたが、デジタル技術の学習がWebの伸展で大きく変化していることに対応し、DTPだけではなく、Web、動画制作と講座内容を拡充させ、多くの成功を収めてきました。この勢いをさらに加速させるために、より相応しいスクール名称に変更することとしました。

今後も皆様のご要望をお聞きしながら、時代の要請に応えられるスクールを目指していきます。ご利用をお待ちしております。

ジャグラ DTP 教室運営委員会

### 現在のプログラム

●…来場形式 ◆…来場・オンライン形式両対応

#### DTP / 電子文書講座

- ◆DTP入門
- Illustratorベーシックトレーニング
- Illustrator実務必須テクニック
- Illustrator実践講座～作図・描画編
- Illustrator実践講座～文字組み・レイアウト編
- ◆Photoshopベーシックトレーニング
- ◆Photoshop実務必須テクニック
- ◆InDesignベーシックトレーニング
- ◆InDesign実務必須テクニック
- ◆Lightroomベーシックトレーニング
- ◆Acrobatベーシックトレーニング

#### Web講座

- ◆ゼロから学ぶウェブサイト制作基礎知識講座
- ◆HTML+CSS入門
- ◆HTML+CSS実務必須テクニック
- ◆Canva デザイン入門（バナー作成編）
- ◆Canva デザイン応用（チラシ作成編）

#### ビデオ講座

- ゼロから学ぶ映像制作実習講座
- ◆Premiere Pro ベーシックトレーニング
- ◆Premiere Pro ステップアップ講座
- ◆After Effects ベーシックトレーニング

# ジャグラー公式アプリの 配信を開始！

HP、機関誌、BBなどコンテンツの閲覧をより便利に

1月号で岡本会長の巻頭言でご紹介されていましたが、昨年準備を進めてきたジャグラーの会員向け公式アプリ「ジャグラー公式アプリ」がいよいよリリースされます！このアプリは、

- ・ジャグラーのプラットフォームとしてリアルタイムでの情報共有と会員交流の場にしたい。
- ・ジャグラーBB、月刊グラフィックサービスで紹介しているコンテンツをもっと多くの会員に届けたい。
- ・各委員会の活動内容を知り、ジャグラーが提供するコンテンツを自社ビジネスに活用してほしい。

との目的で、広報委員会のミッションとして開発が進められてきました。

アプリの制作にあたっては、公募による業者選定を行い(2023年4月号の月刊グラフィックサービスで公募)、会員企業でもあります、株式会社研美社様(東京・中央支部/大阪府支部)に制作を委託させていただきました。広報委員会からの難題にも丁寧に対応いただき、紆余曲折をしながらも、いよいよ公開を迎えることができます。

このアプリを活用して会員に有益な情報を届けていきたいと考えています。



ジャグラー公式アプリでは、ジャグラーBBや機関誌の最新情報を配信していきます。かねてから課題としていたジャグラーBBの閲覧数低迷を解決するためのカンフル剤となるのではないかと考えています。また、機関誌「月刊グラフィックサービス」の電子版を手軽に閲覧することが可能となり、利便性が向上します。

また、お使いのスマートフォンのプッシュ通知設定がONの状態であれば、情報が配信された瞬間に通知が届きますので、いち早く情報の確認や申し込み、動画の視聴といったことがアプリを介してできるようになり、最新情報を見逃がすことなくGETできます。さらにアプリにスタンプ機能が搭載されており、スタンプをたくさん溜めていくことで特典をもらえるということも企画しています。

このように、会員の皆様にとって便利な機能が詰まった「ジャグラー公式アプリ」をぜひインストールしてください。

## ジャグラー公式アプリの特徴

### ◆最新情報がプッシュ通知で受け取れます

大切なお知らせや最新情報がプッシュ通知で届くので、最新情報を見逃すことなくGETできます！

### ◆スライダーで視覚的に情報を受け取れます

アプリホーム画面の一番目立つ場所にスライダー画像を設置しております。スライダーに、これから予定されているイベントのチラシや配信情報を公開。

スライダーをタップするだけで、参加申し込みやアンケートに答えることができます。

### ◆ジャグラーBBを簡単に閲覧できます

ジャグラーが運営する会員向け、印刷業界のための教育・情報発信動画チャンネル「ジャグラーBB」。

公式アプリからなら、素早くアクセスが可能です。

### ◆月刊グラフィックサービスの閲覧ができます

月刊グラフィックサービスWEB版へのアクセスが可能です。

### ◆スタンプを集めてジャグリストの称号をゲット

スタンプ機能を使ってスタンプを集めることができます。

スタンプをたくさん貯めていくことで特典がもらえます！(予定)

## アプリ メニュー ご紹介



### ■ スライダー

└ 近日開催・公開予定の最新イベント情報などをイメージ画像で紹介します。



### ■ プッシュ通知

└ 大切なお知らせや最新情報をプッシュ通知でお届けします。



### ■ 新着情報

└ 新着情報や更新情報を紹介します。



### ■ スタンプ

└ アプリ内のスタンプを集めて素敵な特典と交換ができます。



### ■ 問い合わせ

└ ジャグラーに関するすべてのお問い合わせを受け付けています。



### ■ GS一覧

└ 「月刊グラフィックサービス」のバックナンバーを紹介します。

※ジャグラー公式アプリのダウンロードはこちら



# 業界の動き

## ジャグラ

### 2025 ジャグラ東京大会決起集会を開く 実行委員長に稲満信祐氏 東京地協

先のジャグラ理事会において、2025年の文化典の開催地が東京に決定したことを受けて、ジャグラ東京都地方協議会（東京グラフィックサービス工業会・東京グラフィックス）は11月14日（火）午後6時からジャグラ会館会議室において、2025年ジャグラ文化典東京大会決起集会を開催しました。

当日は、東京グラフィックスの役員・委員・青年部・事務局など42人が結集。

冒頭、原田大輔地協会長から「慣例としてジャグラ十周年ごとに東京で文化典が開催されてきたが、ジャグラ70周年を迎える2025年も東京開催が正式に決まった。10年前、私は青年部FACE会長として早坂実行委員長を支える任務を仰せつかったが、今回も実行委員会をFACEメンバーで固めたいと考えた。そこで、実行委員長は稲満信祐さん（㈱いなみつ・港支部）にお願いすることとし、副実行委員長等の人は稲満さんにお任せすることとした。東京らしさを出して、記念の大会を成功させたい」と挨拶がありました。

続いて稲満実行委員長が「副実行委員長には、松谷勝広さん（㈱松谷メールサービス・文京支部）と西谷毅さん（西谷印刷㈱・文京支部）の二人、“ニシ・マツ・ヤ”にお願いすることとした。高知大会の手厚いおもてなしに感銘を受けた人も多いと思うが、実は私は西村啓さん（㈱西村啓写真堂・高知県支部）と同じ年齢だ。だからというわけではないが、東京グラフィックスの“熱さ”を全国のジャグラ会員の皆様にお伝えできるよう、高知大会に負けない素晴らしい大会にしたい」と大会成功に向けた決意を述べました。



稲満 2025 ジャグラ文化典東京大会実行委員長

会合では、2015年の東京大会を経験していないメンバーも増えてきていることから、前大会の振り返りを行い、ここ数年の全国大会の内容などが確認されました。

終了後は会場を事務局近所の居酒屋に移し、東京大会の成功を期して氣勢を上げました。

## 業界

### 2024 新年交歓会を開催 ジャグラ岡本会長が中締め 日印産連

一般社団法人日本印刷産業連合会の2024新年交歓会が1月10日、東京・虎ノ門のThe Okura Tokyoで開催されました。新年交歓会にはジャグラをはじめ、会員10団体や来賓、関連業者含めて480名近くが参加し、新年のスタートを切りました。

コロナ禍で日印産連新年交歓会は、人数制限や交流時間を別に設けるなど対策してきましたが、今回は制限を無くし、通常通りの開催となりました。

冒頭、日印産連の北島義齊会長が挨拶し、来賓を代表して経済産業省商務情報政策局の牛山智弘審議官が祝辞を述べ、プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会の山田周一郎会長の乾杯の発声で歓談に入りました。

宴もたけなわで、会員10団体の会長が登壇し、ジャグラ・岡本会長の挨拶で中締めしました。

岡本会長は、会員10団体それぞれに業態・業容が変わりつつあることを指摘しながら、印刷業界として共に成長、発展していくことを呼びかけました。



## ジャグラ

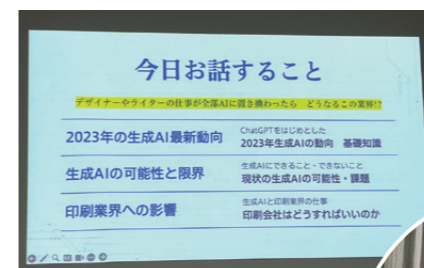
### 生成AIテーマに支部でセミナー開催 講師に影山史枝氏、42名が参加 ジャグラ宮城

ジャグラ宮城県支部は12月19日14時から、仙台市宮城野区の宮城県印刷会館会議室で、ジャグラBBキャスターでお馴染みの影山史枝氏が務め、『生成AIがもたらす印刷業界への影響～デザイナーやライターの仕事が全部AIに置き換わったらどうなるこの業界！？～』をテーマに支部セミナーを開催しました。セミナーは①2023年生成AI最新動向 ②生成AIの可能性の限界 ③印刷業界への影響の3部構成で編成されました。

「今年の頭は生成AIの認知度がそれほどではなかったのが今秋ぐらいにはほとんどの人が認知している状況で、今日参加している皆さんにぜひ体験して頂きたいのがAIを使って文章を生成したり回答に答えたりできるチャットサービス『ChatGPT』です。今年の初売商戦のキャッチフレーズ10個挙げて！とか質問すると即座に10個返答してくれるAIを体験してみることがこれから生成AIとうまく付き合っていける秘訣です」（大橋支部長）

影山講師は「生成AIは、爆速進化中。やらない選択肢はない。ある日突然景色が変わりますよ」とセミナーを締めくくりました。

宮城県支部長：大橋記



## ジャグラ

### Next-Oita 年末セミナー ならびに大分県支部合同懇親会 Next-Oita

令和5年12月2日（土曜日）に毎年恒例となりましたNext-Oita 年末セミナーを大分市のJ：COMホルトホール大分201会議室で行いました。

今年も40名もの方に参加していただき、講師の山本和泉氏に「Canva」についてお話をいただきました。

きっかけは、7月の業態進化委員会主催の「Canva活用セミナー」を大分でも聞いてみたい、ということからでした。当日使用したスライドもCanvaで作成されており、大阪出身の山本先生の飽きさせないトーク運びに時折、笑いもありの90分間でした。質疑応答も予定の時間を超え、多くの方が手を挙げ、Canvaに対する関心の高さが伺えました。

懇親会は場所を「ふく亭」「山田や」と二箇所に分かれおこないました。今年は大きな会場がとれず、やむを得ず二箇所となってしまいましたが、懇親会でも楽しんでいただきたく、今年は「お米のグラム当て」大会を企画しました。決められたグラムが一番近い人には山香米をお送りするというので、大いに盛り上がり楽しく親交を深められたと思います。

毎年、12月のご多忙の中、多くの方に参加をいただいているセミナー、懇親会ですが、Next-Oita 会員一同、感謝と絆を忘れず大分からさまざまな情報を発信できるように日々精進していきたいと思っております。今後ともよろしく

お願いいたします。

Next-Oita 事務局 薬師寺



年末セミナー



懇親会の様子

行政関連

グリーン購入法の印刷用紙の判断基準見直し  
新基準移行へ情報提供、周知に注力

環境省

12月22日、「国等による環境物品等の調達に関する法律」(グリーン購入法)に基づく「環境物品等の調達に関する基本方針」の変更について閣議決定されました。

本決定を受け、印刷用紙の総合評価の計算式を見直し(総合評価値の引き上げ、古紙パルプと森林認証材パルプ等を同等に評価、古紙パルプ配合率の最低保証の撤廃及び管理木材パルプを新たに区分し評価)、現行の判断基準に設定している古紙パルプ配合率の最低保証(40%以上)を撤廃するとともに、用語として「配合率」と「利用割合」を統一したものであるため、原文のとおりとする。用語の統一により、従前からの運用の変更はありません。引き続き、古紙パルプは古紙パルプ配合率の定義のとおり算定し、森林認証材・間伐材等のパルプ材はクレジット方式による運用が可能です。

環境省は今後、新たな判断基準等への円滑な移行を進めるため、印刷用紙の共有・流通に携わる事業者への具体的な情報提供、印刷業界と連携した見直し内容の周知、国や独立行政法人等にとどまらず、地方公共団体等や民間に対する普及啓発を実施します。

<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/net/kihonhoushin.html>

関連団体

RMGT・CSPIの会合に岡本会長ら出席  
業界活性に向け活動に期待

RMGT

リョービMHIグラフィックテクノロジーが主催するCSPI(Consortium Sustainable Printing Industry)の会合が1月

19日、広島県府中市のRMGT本社で開催されました。

ジャグラの正式参加を受け、今回、岡本会長、原田副会長、岡副会長、田中専務理事の4名が出席し、CSPIの活動を学びとともに、ジャグラの活動とCSPIへの期待を述べました。

会合の冒頭、RMGTの広川社長が「これまで各社の課題を聞きながらパートナー企業と個別案件に取り組んできた。昨年末からはさらにCSPIとして提供できるソリューションを検討していこうとWGをスタートした。業界内に向けてより一層PRしていきたい」と活動方針を語りました。

引き続き、ジャグラからの講和として、岡本会長が自社の紹介をしつつ、デジタル化へのシフト、印刷業の新たな取り組み等を説明し、ジャグラの成り立ちを紹介。「お互いに知恵を出し合って、クライアントに対して価値を提供し、印刷業界に携わるひとたちがモチベーション高く、やりがいを持ってほしい」とCSPI参加企業へ、協力を要請しました。

また、ジャグラコンパクトDXの説明として、原田副会長が生産性向上委員会、MIS研究委員会、岡副会長が地域活性化委員会のジャグラコンパスについて語りました。

会合は、各WGの活動進捗を共有した後、WGを開催。先般竣工したRMGTの第三工場をはじめ、ダイカスト工場などを見学しました。

ジャグラは、先般のバリ視察でご協力いただいたキャレオス様と、バリのフジアカデミーを卒業して介護技能実習生として日本に滞在する2名の生徒と交流し、日本での働き方等について話をお聞きしました。



あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険

- 特長1 掛金が割安です(例:30歳男性、1口327円/月)
- 特長2 死亡時保障額は最高1600万円(8口)
- 特長3 事故による入院もワイドに保障
- 特長4 医師の診査はありません 告知のみでお申し込みいただけます
- 特長5 掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局まで **Tel.03-3667-2271**

2024年1月の事務局日誌

- 5日 事務局仕事始め
- 10日 理事会(ハイブリッド)  
日印産連新年交歓会(オークラ)
- 11日 Pマーク現地審査(大阪)→並木、今田
- 12日 Pマーク現地審査(大阪)→並木、今田  
生産性向上委員会(Web会議)  
DTP教室運営委員会(Web会議)
- 15日 広報委員会(Web会議)  
東京グラフィックス新春賀詞交歓会→岡本会長、田中専務
- 16日 地域活性化委員会(Web会議)  
業態進化委員会 MAセミナー(ハイブリッド)
- 17日 MIS研究委員会(Web会議)
- 18日 日本印刷産業機械工業会年始会→原田副会長
- 19日 CSPI定例会(広島)→岡本会長、原田副会長、岡副会長、田中専務
- 22日 ジャグラ愛知新年会→岡本会長
- 23日 正副会長会議(Web会議)  
SPACE-21幹事会(Web会議)
- 24日 日印産連ステコミ(Web会議)  
作品展委員会(Web会議)  
Pマーク現地審査(秋田)→並木、今田
- 25日 ジャグラ宮城新年会→岡本会長、田中専務  
サステナブル委員会(Web会議)  
Pマーク現地審査(秋田)→並木、今田
- 26日 ジャグラ神奈川新年会→岡本会長、並木事務局長
- 31日 Pマーク審査会・個人情報保護委員会(本部)

2月のスケジュール

- 1日 年賀状デザインコンテスト委員会(本部)  
日印産連知財部会→田中専務  
年賀状デザインコンテスト委員会(本部)
- 2日 Pマーク現地審査(東京)→田中専務、並木事務局長、今田
- 3日 SPACE-21全国交流キャラバン(徳島)
- 5日 地域活性化委員会(Web会議)
- 6日 広報委員会(Web会議)
- 7日 サステナブルセミナー(ハイブリッド)
- 13日 DTP教室運営委員会(Web会議)
- 14日 page2024開会式→岡本会長
- 15日 ジャグラコンパス成果報告会(サンシャイン会議室)  
ジャグラコンテスト委員会(本部)
- 19日 業態進化委員会(Web会議)
- 20日 MIS研究委員会(Web会議)
- 21日 生産性向上委員会(Web会議)  
Pマーク現地審査(鹿児島)→並木事務局長、長野
- 22日 モリサワ協賛セミナー(Web)
- 27日 正副会長会議(Web会議)  
SPACE-21幹事会(Web会議)
- 28日 Pマーク現地審査(神奈川)→今田、長野

3月のスケジュール

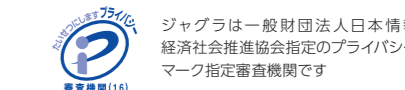
- 4日 業態進化委員会MA部会セミナー(Web)
- 13日 Pマーク審査会・個人情報保護委員会(本部)  
日印産連・ステコミ→田中専務
- 19日 SPACE-21幹事会(Web会議)
- 22日 理事会(ハイブリッド)

事・務・局・便・り

近所のお寺で月に1回開催されるタイ料理教室に4年くらい通っています。今度、教室の先生が(日本人です)アテンドくださり、パンコクツアーをすることになりました。先生以外は久しぶりの海外で、40~60代のおばさまたちが10数人参加してワイワイと大人の遠足のような感じです。ツアーでは現地の料理教室に通ったり、カービング(石鹸や果物を専用ナイフで彫るアート)を習ったりと、タイの文化を学びながら、美味しい物をたくさん食べてくる予定です。(KN)  
※「事務局便り」は本部事務局員が交替で執筆しています

月刊『グラフィックサービス』867号

■発行日 令和6年2月10日(毎月1回)  
■発行人 岡本 泰  
■編集人 本村 豪経  
■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ  
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16  
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006  
ウェブ <https://www.jagra.or.jp/>

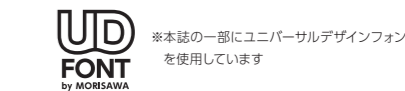


■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

◎企画: ジャグラ広報委員会  
担当理事 神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長  
委員長 本村 豪経 福岡・アイメディア(株) / 理事  
委員 東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷  
谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)  
野口 聡 東京 / (株)アクティブ  
小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング  
安達 睦男 大分 / (株)舞鶴孔版  
瀬尾 淳 広島 / (株)広瀬印刷  
三宮 健司 高知 / (株)三宮印刷  
佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ.  
西谷 毅 東京・文京  
松谷 勝広 東京・文京  
笹井 靖夫 東京・文京  
田中 良平 専務理事  
影山 史枝 外部委員 / (株)スイッチ  
◎原稿・編集・校正  
田中 良平 並木 清乃 阿部奈津子  
今田 豪 長野未奈美 岩崎 琴美  
以上、ジャグラ事務局

◎渉外 田中 良平 並木 清乃  
◎広告 田中 良平  
◎Web 阿部奈津子  
◎動画 今田 豪

◎組版 (株)クリエイツ.  
DTP = Adobe CC ほか  
フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか



◎製版 / 印刷 (有)西村謄写堂(高知・高知支部)  
RIP = FUJIFILM WORKFLOW xmf  
CTP = Luxel T-6300 (自現:富士フィルム XP-1310R)  
刷版 = FUJIFILM SURERIA XP-F  
印刷機 = RYOBI 924D  
インキ = 東洋インキ  
用紙 = 三菱ニューVマットA判 57.5kg

Copyright 2024 JaGra  
禁断引用  
※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です  
原則、TMや®マークは省略しています  
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたしません



# RMGT-CSPI

## ともに創る印刷の未来



### RMGT-CSPIが

## SDGs達成をアシスト



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。  
各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

